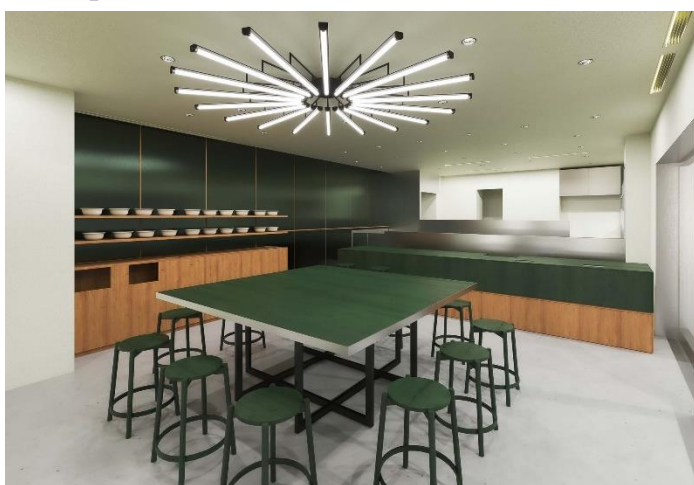


鉄鋼新聞に当社新製品の新たな用途展開例が紹介されました。

2022年4月14日

当社のステンレス意匠鋼板はエレベータや外装材などの建築向けだけでなく、飲食店の店舗内装やオーダーメイドキッチンなどの用途で存在感を発揮し始めていますと鉄鋼新聞で紹介されました。

ノイエスの新色「モスグリーン」が昨年カスタムサラダのクリスピー・サラダワークス六本木ヒルズ店向けに初めて採用され、店舗内のテーブルカウンター、食器棚や収納扉などがヘアライン仕上げの上品な輝きと落ち着いた緑色で彩られています。3月24日に大阪の阪急三番街に関西初出店した店舗にもノイエス「モスグリーン」が多く使用され、柔らかに店内を彩っています。



クリスピー・サラダワークス
店舗に採用された
ノイエス・モスグリーン

[クリスピー・サラダワークス店舗 - 日鉄ステンレスアート株式会社](#)
(旧：月星アート工業) (ms-art.co.jp)

2020年に発売した黒色ステンレス「BLACK96」も活躍の場を広げ、厨房機器大手のタニコー殿はオーダーメイドキッチンにBLACK96を使用した高級感のあるキッチンを多数施工しています。引き出し部分やアイランドキッチンの側面などに用いることで、濃い黒と大理石や木材が調和し、そのデザイン性の高さが人気を得ています。



BLACK96が
採用された
オーダーメイドキッチン

[個人邸キッチン - 日鉄ステンレスアート株式会社](#)
(旧：月星アート工業) (ms-art.co.jp)

当社としてはステンレス鋼板、ステンレス意匠鋼板の可能性をより多くの産業の方々に知っていただきたい。そのためにも、新たな分野や用途にマッチングする製品バリエーションを増やし、新たな使い方を提案していきます。